



新環境設計 会社案内

環境とつく設計事務所は多くあります。

都市環境、自然環境、住環境……

環境という言葉は、様々な意味を持ちます。

我々の環境には、高齢者、障がい者、児童すべての人に
目を向けた優しい環境をつくるという意味が込められています。

人をつなぐ設計



私たち新環境設計は医療福祉を専門分野とする建築設計事務所のパイオニアで、全国の高齢者施設、障害者施設、保育園、児童養護施設、病院を手掛けています。

福祉施設の事業は未来を見据えて生まれ変わる最大の機会です。医療や福祉は時代によって求められるものが異なりますが、これまでの数十年を支えてきた施設と、これからの数十年を担う施設が同じで良いわけではありません。

新環境設計は医療福祉分野の専門家として全ての方にとって心地のよい本質的な環境づくりを手掛けています。



株式会社 **新環境設計**



topic 1

グループホーム

ラペニ子玉川

清らかな水を取りこむ

敷地は、北側に国分寺崖線の豊かな緑があり、南側には丸子川が流れる閑静な住宅街である。袋小路だった敷地に、ゆるやかな勾配の敷地内通路をつくり、さらに丸子川に橋を新設して、避難上の安全を確保した。通路に沿って立つ建物周辺には駐車場、緑地を配置した。西側中央にメイン入口、北側にサービス入口を設け、動線を明確に分けた。1階はショートステイ、地域交流スペース、職員管理諸室、2～4階はユニット型特養の居住エリアとした。

当初からデザインコンセプトを決めて、事業主と設計者がイメージを共有しつつ設計を進めた。

具体的には、丸子川の清らかな水の流れをイメージし、建物南西に水盤、光庭1に硝子の滝、和風庭園、光庭2にゲート滝を設けて、自然を建物に取りこんだ。居住エリアのユニットからも、1階エントランスホール、地域交流スペースのいずれからも、光庭に取りこんだ自然を楽しむことができる。また、2～4階の居住エリアと共用廊下を行き来する玄関には、木洩れ日を連想させる光の演出をした。

外観については、バルコニーの水平ラインと縦格子の組み合わせによるボリュームの分節化を行い、色彩や素材に配慮することで、緑豊かな自然をもつ閑静な住宅街に調和しつつ凛とした佇まいとなった。

所在地	東京都世田谷区
建築主	社会福祉法人 緑樹会
施工	建築：フジタ 電気：六興電気 (現・HEXEL Works) 機械：三建設備工業 昇降機：日立ビルシステム
敷地面積	4,701.99㎡
延床面積	6,458.68㎡
主要用途	特別養護老人ホーム
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上4階 塔屋1階
竣工	2019年8月



交流広場



光庭



茶室



エントランス・地域交流スペース



共同生活室



受付



個室

障害者グループホーム 空と海

森に囲まれた「心地よい」ホーム

所在地 千葉県船橋市
建築主 社会福祉法人 地蔵会
施工 建築：ポラテック
電気：セイフティサービス
機械：ツカサ
敷地面積 965.05 m²
延床面積 353.39 m²
主要用途 障害者グループホーム
構造・規模 木造 平屋
竣工 2020年2月



正面外観



ホール



渡り廊下



アトリエ



アトリエ



共同生活室



船橋市の自然の多い地域に建つ「グループホーム 空と海」は、障がい者の自主製品の製作・販売を行っている通所施設「アトリエ空と海」、「らんどね空と海」に続く、定員6名とショートステイ2名の自然との一体感をコンセプトにした障がい者入居施設である。

建物外観は、「アトリエ」と「らんどね」に合わせ、黒を基調とした木材で統一し、施設全体の一体感を出している。

内装は、梁や柱などの木材をできるかぎり表面に現し、床材や洗面カウンター、テーブルも無垢材を使用するなど、木材にこだわった仕上げとなっている。周辺地域の協力もあって、建物を囲む森の中に手づくりの遊歩道や休憩スペースを設け、すべての居室と食堂の窓からその森を眺めることができるように計画、施設と森との関係を大事にしている。

また、今回のグループホームには「HYGGE」（ヒュッゲ。デンマーク語で心地よい）と名づけられた多目的スペースもあり、普段は展示やイベントスペースとして使い、災害時には避難スペースとしての利用も可能である。



ケアハウス あきやま苑



特別養護老人ホーム 康寿園

WORK - 高齢者 -



特別養護老人ホーム 四街道苑



特別養護老人ホーム 杉の里



特別養護老人ホーム シンフォニー



有料老人ホーム グランシア美女木



サービス付き高齢者向け住宅 銀木犀<柏>



サービス付き高齢者向け住宅 銀木犀<薬台台>



特別養護老人ホーム 四街道苑



特別養護老人ホーム 康寿園



生活介護 ちがさき木塊

障害者支援施設 障害者支援ホーム



WORK - 障がい者 -



生活介護 ちがさき木塊



生活介護 ちがさき木塊



障害者支援施設 大泉障害者支援ホーム



障害者支援ホーム 大泉障害者支援ホーム



障害福祉サービス事業所 グリーンドア



障害者グループホーム 浅草みらいど



障害福祉サービス事業所 コイノニアかみきた



障害福祉サービス事業所 コイノニアかみきた



WORK - 児童・医療 -

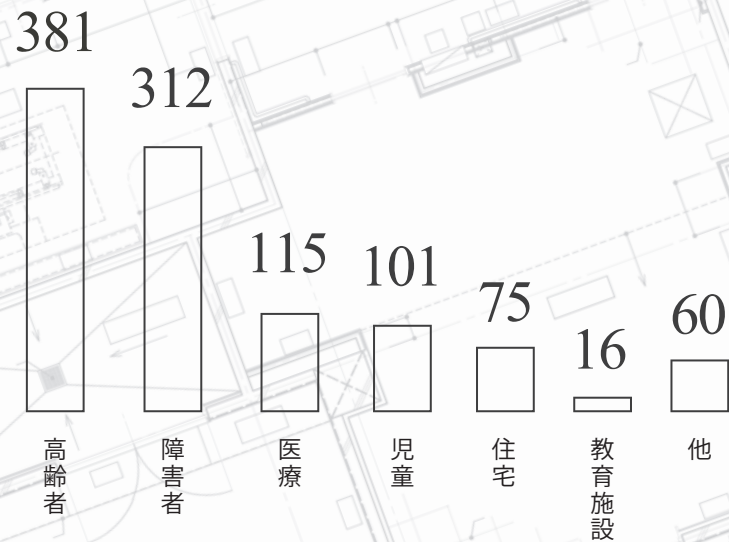


半世紀の経験

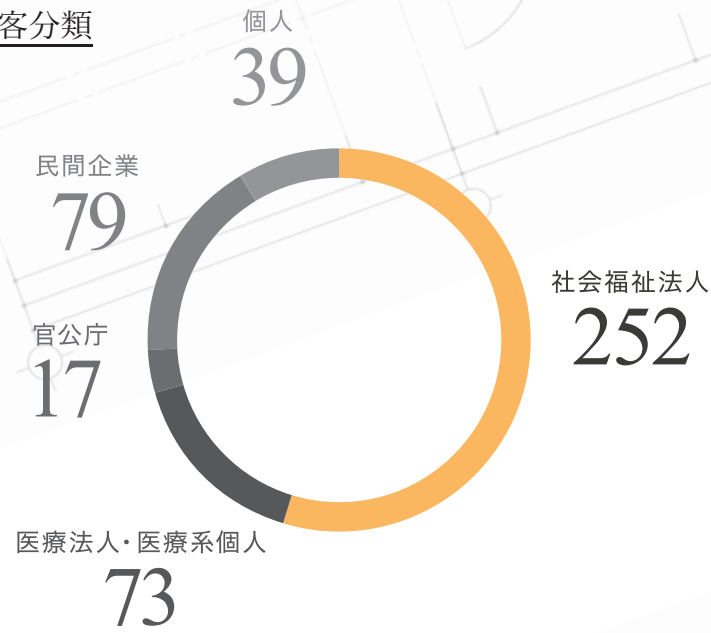
1060件/50年

1969年、新環境設計は福祉施設を専門とする設計事務所として創業しました。それから半世紀が経ち、時代が大きく変わっても福祉は社会に必要不可欠なものであり、その役目が終わることはありません。そんな中、いま令和の時代は、高齢者、障がい者、児童などの垣根を超え、支える側と支えられる側という立場の違いすらなくした「地域共生社会」へと舵が切れ始めています。これまでの経済性とは別の豊かさを持つ新しい街づくり、環境づくりが進んでいくでしょう。そのとき福祉施設は、単なる建物ではなく人と人をつないでいくような場所でありたい。わたしたち新環境設計は、建物の完成を新たな暮らしの始まりと捉え、みなさまの毎日に寄り添いつづける設計事務所を目指します。

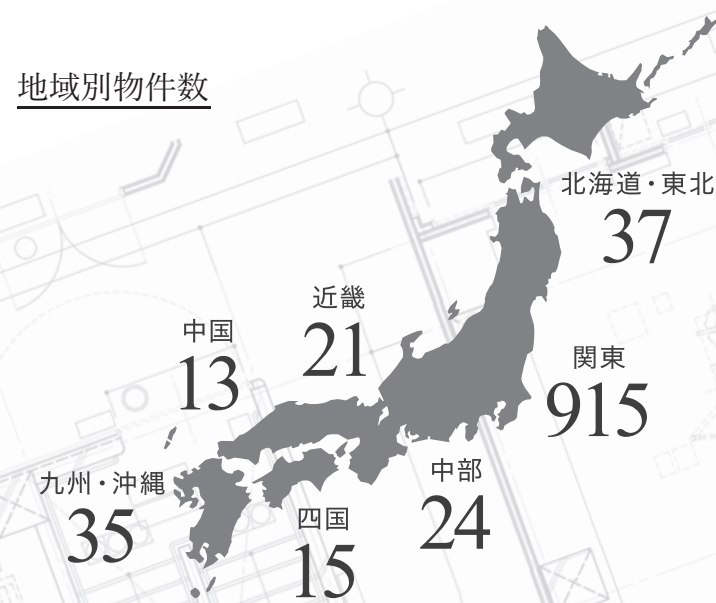
用途別物件数



顧客分類

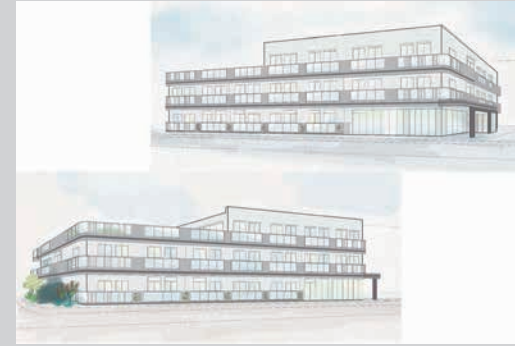


地域別物件数



基本計画

01



- 設計依頼・打合せ
設計のご相談をいただいたら初回の打合せを行います。
- 現地調査
計画を進めていくには、まず現地調査から。まわりの環境、方位などからイメージを膨らませていきます。
- 法令等調査
各種法令や道路状況を役所にて下調べします。
- ラフプラン作成
調査内容を元にラフプランを検討します。

基本設計

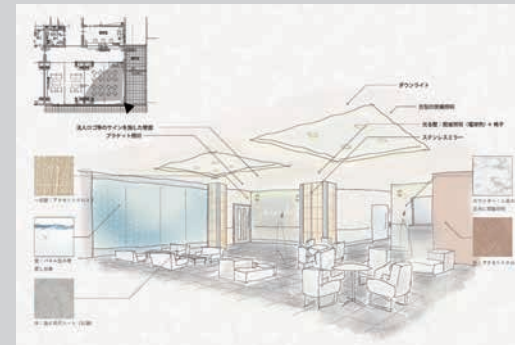
02



- 基本プラン
施主と数回の打合せを経て基本プランが出来上がります。
- パース・模型作成
基本プランを立体化させてイメージを共有します。
- 協議書作成
基本プランができること、補助金申請のための資金計画や協議書の作成を行います。
- 協議書提出→補助内示
基本プランを元に実施設計に移行します。

実施設計

03



- 実施設計図作成
意匠、構造、設備の各担当者や情報のキャッチボールをしながら、複数人と協力して具体的な設計図を作成していきます。
- 事前協議
図面作成と並行して計画地の官公庁と、中高層条例、景観条例、緑化条例、雨水抑制などの事前協議を行います。
- 確認申請
確認検査機関や消防署と、建築基準法、省エネ法、構造計算適合判定、バリアフリー、消防法の打合せを行い、確認申請を行います。

工事監理

04



- 起工式
工事中の安全を祈願して起工式を行います。
- 工事監理
定例会議や分科会、施工図のチェック、各工程での検査を行い、現場に指示を出します。また、仕上げのプレゼンやモックアップ（実物模型）を行い、詳細な納まりや仕上材を決定します。
- 竣工検査
竣工前の最終検査。隅々までチェックし、引渡しに備えます。
- 竣工式
引渡し後も長いお付き合いをさせていただきます。

荻原 正之

代表取締役



高林 雄太

2019～
日本大学理工学部建築学科卒業



コンセプト / 設計という仕事

創業の頃、まだ「福祉設計」が設計ジャンルに確立していない時代に、我々は手探りのなかで三つの設計コンセプトに行き着きました。

〔安全性の追求〕

すべての障害物を取り除き安全な空間をつくれば、そこに障害は存在しなくなる。

〔快適性の追求〕

すべての人にやさしく、わかりやすい快適な空間をつくる。

〔使いやすさの追求〕

ハンディを持つ人の視点と、それを支える人の視点、双方の視点で使いやすさを考える。

いまでは当たり前のバリアフリーデザインに繋がるもので、いまま変わらない当社の大切な設計の指針となっています。

何もないところから「形」を生み出すには大変なエネルギーを必要とします。共感すること、創造すること、そして伝えること、何度も何度も繰り返し「形」が決まっていきます。

「形」を具現化するには、長い時間と多くの人との連携、協力が必要になります。設計者はその中でリーダー的存在として大きな責任を果たします。自ら思い描いた建物が完成するときの達成感は何にも代えられません。出会った人たちの一生の宝になります。

生みの苦しみを楽しいと感じられる人、リーダーのプレッシャーをやりがいと感じられる人、待っています。

転換期の福祉建築

私はヴィトルヴィウスによって提唱された建築の三大要素「用・強・美」これを両立するもの＝いいデザインを目指しています。

今、福祉施設の設計は大きく変わろうとしています。

福祉施設はひと昔前、用（段差がないこと）・強（簡単に壊れないこと）が重視されていました。今は用・強を満たすのは当たり前です。これからの福祉施設は美（豊かな空間が利用者などの QOL を上げる）が重視されていく、され始めていると考えます。

その証に、最近の新環境設計は意匠系の学生を採用したり、空間デザインに特化した（株）丹青社との協業が行われたりしています。私も意匠系の研究室出身です。意匠的な提案は、上司もクライアントも興味を持って聞いてもらえるし、採用されることも少なくありません。採用された案が出来上がっていく過程を見ることができるので、非常に面白いです。

逆を言えば、師匠が答えとなるアトリエ系設計事務所と違い、自分が答えにならなければなりません。（用）建築の使い方・（強）建築のおさまりだけでなく、意匠（美）も勉強する必要があると思っています。新環境設計は考えるだけでなく、行動に移せる、形にできる会社です。

湯谷 朗人

2020～
香川大学大学院工学研究科安全システム建設工学専攻卒業



武藤 直人

2020～
日本大学理工学部まちづくり工学科卒業



責任と魅力

設計事務所の仕事は想像以上に苦勞と責任を伴うものだと感じます。図面を描くことはもちろんですが、お客様との打合せや行政との相談、工事現場の監理等多岐にわたります。その過程で様々な問題を解決しながら一つの建物を創り上げることが設計事務所の仕事だと私は思います。

大変な仕事ではありますが、それ以上の達成感や喜びを得られる仕事であり、私はこの設計という仕事がこの上なく好きでたまりません。自分が考えたものでお客様が喜んでくれる、さらには出来上がった建物が多くの人の目に触れ、使われ、数十年先まで受け継がれていくと考えるだけでワクワクした気持ちになり、やりがいのある仕事だと思います。

業務において重要なことはコミュニケーション能力だと思います。お客様に自分の意見を伝える難しさを常に感じ、どのように表現すれば伝わりやすいかを考えます。例えば、内装を決める際に図面だけではイメージすることが難しい場合はパースを用いて視覚的に見てもらったり、実際に現物を取り寄せて検討を行ったりします。業務を進めていく中で、お客様をはじめ様々な人とかかわる仕事であるため自身の意見を伝える能力を伸ばすことが大切だと感じます。

まちづくりに繋がる福祉の設計

私は初め「まちづくりをしたい」という夢でデベロッパーへの就職を検討していました。しかし、自分の手でデザインをして設計図をつくり、その計画から完成までを担いたいと考えたとき、そんな贅沢な職はなかなか見つかりませんでした。

大学時代にまちづくりを専攻しており、福祉、観光、景観、ランドスケープなど多分野の専門知識を得ながら建築を学んできました。その中で、福祉施設はまちのシンボルとなる存在に気が付きました。例えば、カフェ併設の福祉サービス事業所の場合、福祉サービスとしての拠点、観光資源となるカフェやイベント開催、景観を損なわないデザインやランドスケープも求められます。最近は閉じた福祉施設ではなく、地域に開いた新しい福祉施設の提案を求められる傾向にあります。まちづくりも福祉も機能面も意匠面も両立していなければなりません。まちづくりと福祉の設計は似ており、自分の手でまちをデザインしていると感じられる仕事だと私は思います。

福祉を専門としている私たちの特徴は、実際に働く人と対話をしながら寸法や仕様を決めたり、モックアップを行ったりすることで、利用者や働く人に寄り添う設計だと思っています。マンションのような基準階の設計とは異なり、利用者のことを第一に考える福祉の機能面と、デザインを両立する難しさが一般的な設計事務所との違いです。お客様、設計者、施工者の3者が非常に近い存在で完成を目指す仕事に楽しさを感じています。



企業概要

企業名	株式会社新環境設計
設立	1970 年 3 月
資本金	3000 万
住所	東京都文京区本郷 4-9-15ADMAX ビル
従業員	27 名

事業内容
福祉施設・医療施設などの設計監理業務
(施設立案、建築計画、採算計画他)

企業の特徴
福祉・医療施設の設計監理に特化した設計事務所です。物件担当者が基本実施設計を行い、工事監理・竣工まで一貫して携わる業務形態を基本としています。また、担当者が竣工した建物を末永くフォローしていく方針です。

募集要項

職種	一級建築士事務所
募集人数	若干名
業務内容	建築設計・監理業務
年齢	年齢不問
勤務地	東京都文京区本郷 4-9-15ADMAX ビル
雇用条件	雇正社員 ※試用期間あり 3 か月
給与条件	会社規定による 初任給 大学卒：210,000 円 修士卒：230,000 円 その他扶養手当、時間外手当あり 賞与 年 2 回 昇給 年 1 回 (4 月)
勤務時間	9:30 ～ 18:00 (実働 7 時間 30 分、休憩 1 時間)
休日・休暇	完全週休二日制 祝日 国民の休日 年末年始 夏季休暇 年次有給休暇 慶弔
待遇	通勤交通費 全額支給
福利厚生	社会保険完備
インターンシップ	対応可 (詳細はお問合せください)
提出書類	履歴書・成績証明書
問い合わせ先	卒業見込み証明書・健康診断書 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-9-15ADMAX ビル ☎03-5800-0321 ✉info@shinkankyo.co.jp 採用担当者 総務部 新井